



**THE  
EXCHANGE  
FOR THE  
WORLD  
STAGE<sup>SM</sup>**

# ***Cboe BIDS JAPAN***

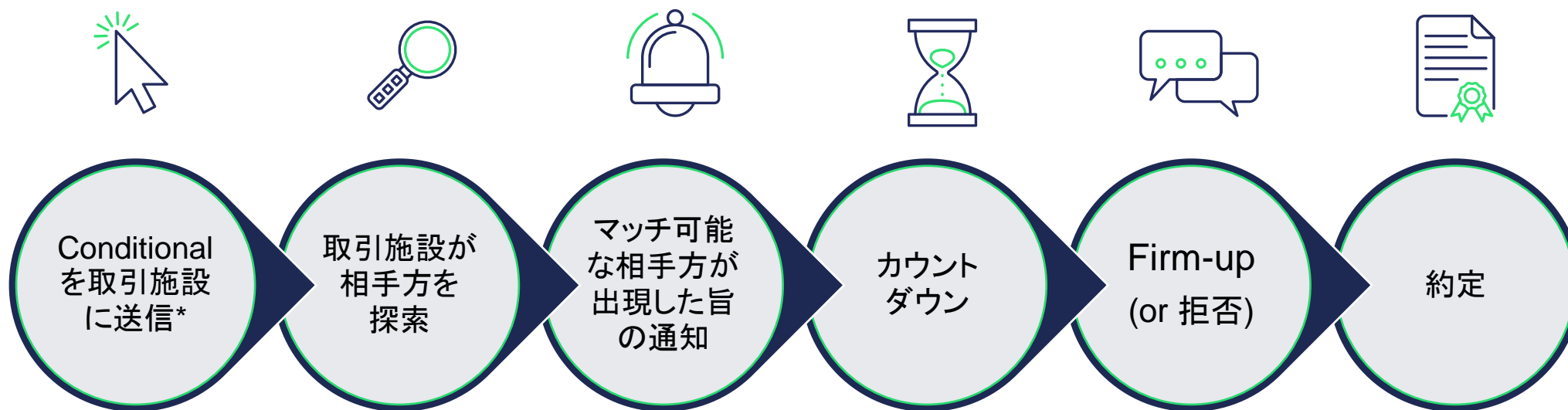
**Kaoru Hisaeda, Head of Business Development**

2023-10-05

# Conditional Orderとは

- ▶ 欧米株式の取引においては、セルサイド、バイサイドの間で広く利用されています
  - 2009年にはじまり、多くの取引施設(証券会社や取引所)がサポート
  - 複数ベニュー間で、マーケットインパクトを抑制しつつサイズの大きい流動性を探索するには必須のツールとの認知
- ▶ 通常の注文は、売り手と買い手が出会い頭に即マッチ(Committed order/Firm order)。一方、Conditional注文は、相手注文が現れた際、ファイナルアンサーまで一定の時間を設けられていたり、交渉が可能です
- ▶ この時間的猶予があることで、注文の出し手は、重複約定のリスクを負うことなく、複数の取引施設に注文を分割することなく同数量さらしておくことができるので、追加的な流動性探索を効果的に行うことができます

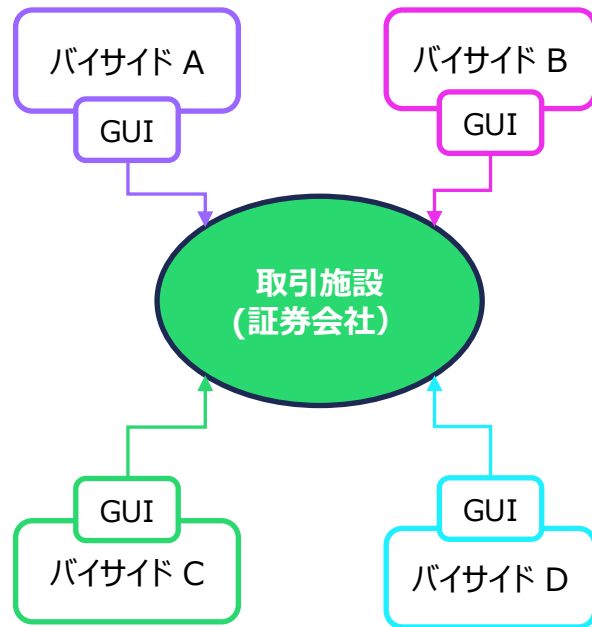
# Conditional Orderが約定するまで



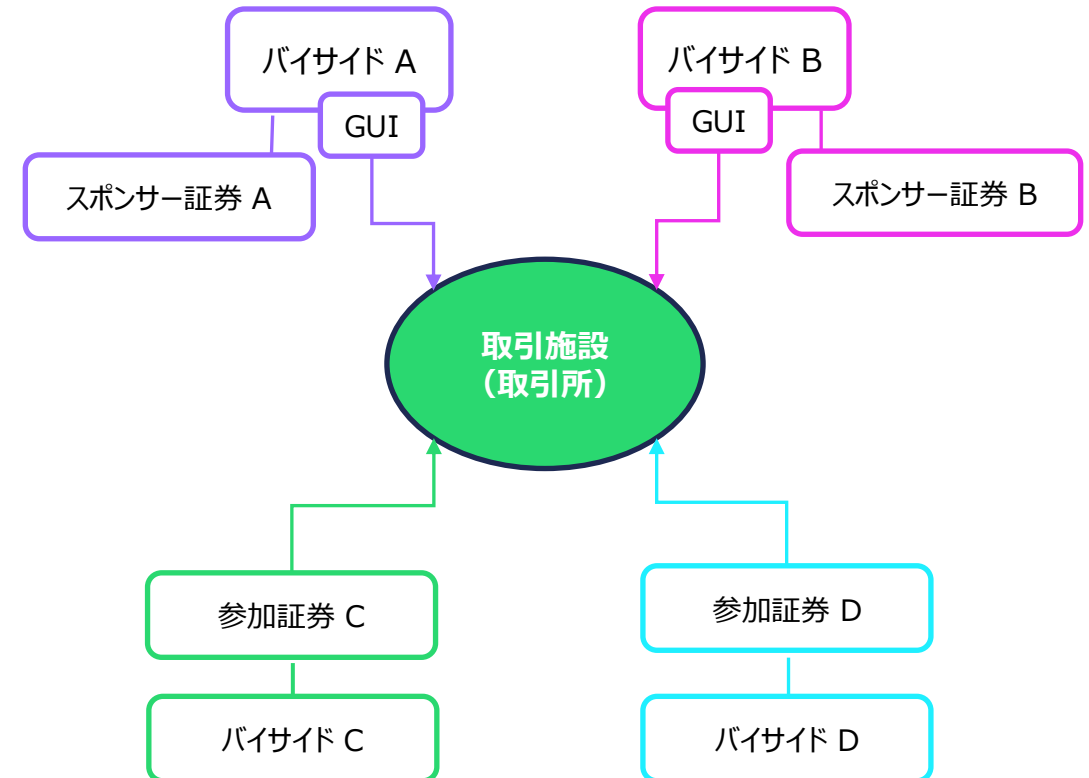
\*Buyside GUIやSellside Algoを經由

# Conditional取引施設へのアクセス経路

## 証券会社方式



## 取引所方式





P: +81 3 6366 8833  
E: [tradedeskjp@cboe.com](mailto:tradedeskjp@cboe.com)  
W: [cboe.co.jp](http://cboe.co.jp)

© 2023, Cboe Japan Limited. All rights reserved. Cboe is a registered trademark.

Cboeジャパン株式会社はPTS（私設取引システム）を運営しており、日本で登録された証券会社を参加者として株式取引の付け合せを行っております。当社は、特定投資家以外の方に対しサービスを展開しておりません。ここで提供される内容（「本内容」といいます。）は特定投資家向けのもので、本内容は、有価証券の売買その他の取引等の申出又はそれらの勧誘若しくは推奨を目的としたものではありません。

また、本内容の無断転用・複製をご遠慮ください。本内容の著作権は、原則として当社に帰属し、著作権法により、当社に無断で転用、複製等を行うことはできません。

本内容は、作成時点における正確性については万全を期しておりますが、当該内容によって生じたいかなる損害についても、当社はその責を負いかねますので、ご了承ください。

Cboeジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2426号

加入協会 日本証券業協会